

学校環境緑化モデル事業～釧路支庁と連携

釧路市立清明小学校が「学校環境緑化モデル事業」モデル校として選ばれ、釧路支庁の要請で、当ふれあいセンターが森林環境教育、木工教室を実施しました。

3年生～5年生を対象に、3年生は森林教室と樹名板作成、4年生は森林教室と巣箱作成、5年生は森林教室と測樹(Co2固定量の算出)をそれぞれ実施しました。

9月27日には、当モデル事業の記念式典が開かれ、その中で全校生徒に当センター所長が「森林のはたらき」と題して講話を実施しました。

11月9日には、一連の事業の締めくくりとして3年、4年生にそれぞれ作成した樹名板と巣箱を校庭周辺の学校林の樹木に設置しました。

樹名板は主な樹種6種を下級生に教えてあげてねといいながら設置、巣箱は来年の春に小鳥がいるか観察してくださいと願いを込めて設置しました。



講話の様子



樹名板の設置



巣箱の設置